

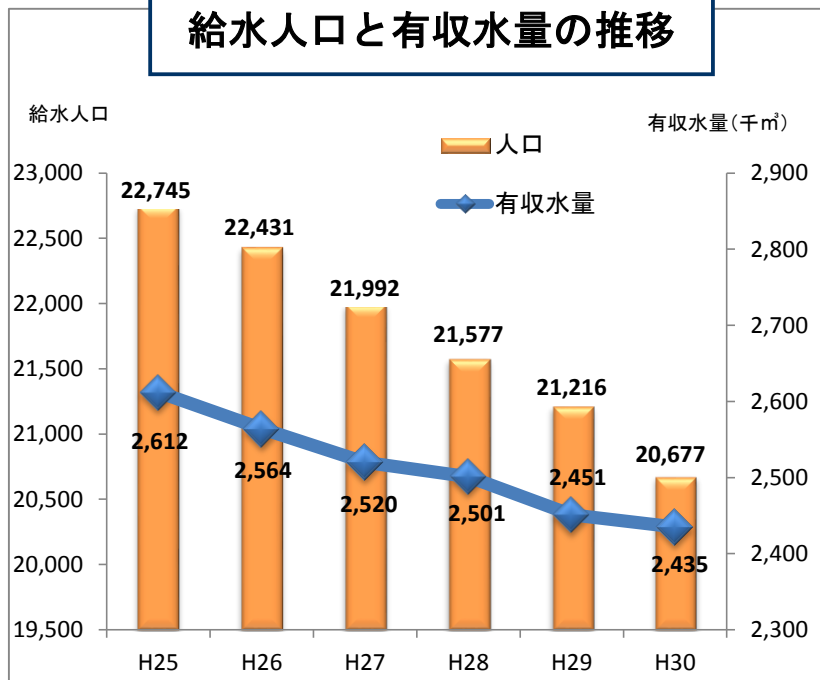
平成30年度 水道事業会計決算概要

収益的収入は、前年度比2千万円減の5億5千7百万円となりました。主な要因は、給水収益が人口減少に伴う3百万円の減、その他営業収益の配水管等補修負担金が1千1百万円の減、特別利益が6百万円の減となったことです。

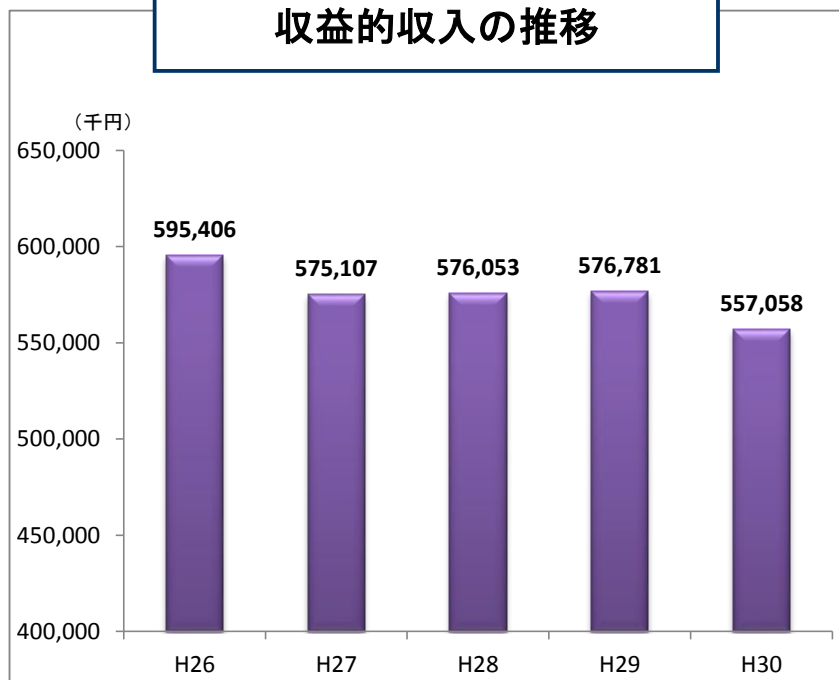
収益的支出につきましては、前年度比2百万円減の5億2千1百万円となりました。主な要因は、配水及び給水費の修繕費が7百万円の減、減価償却費が1千1百万円の増、支払利息が6百万円の減となったことです。

収益的収支差引において、3千6百万円の純利益となり、これにその他未処分利益変動額△8千7百万円、前年度繰越剰余金7億8千4百万円を加え当年度未処分利益剰余金は7億3千3百万円となったところです。なお、条例により、未処分利益剰余金のうち、当年度純利益3千6百万円は全額減債積立金に積み立て、減債積立金取崩額5千1百万円は全額資本金に組み入れる予定です。

給水人口と有収水量の推移



収益的収入の推移



収益的収支の状況

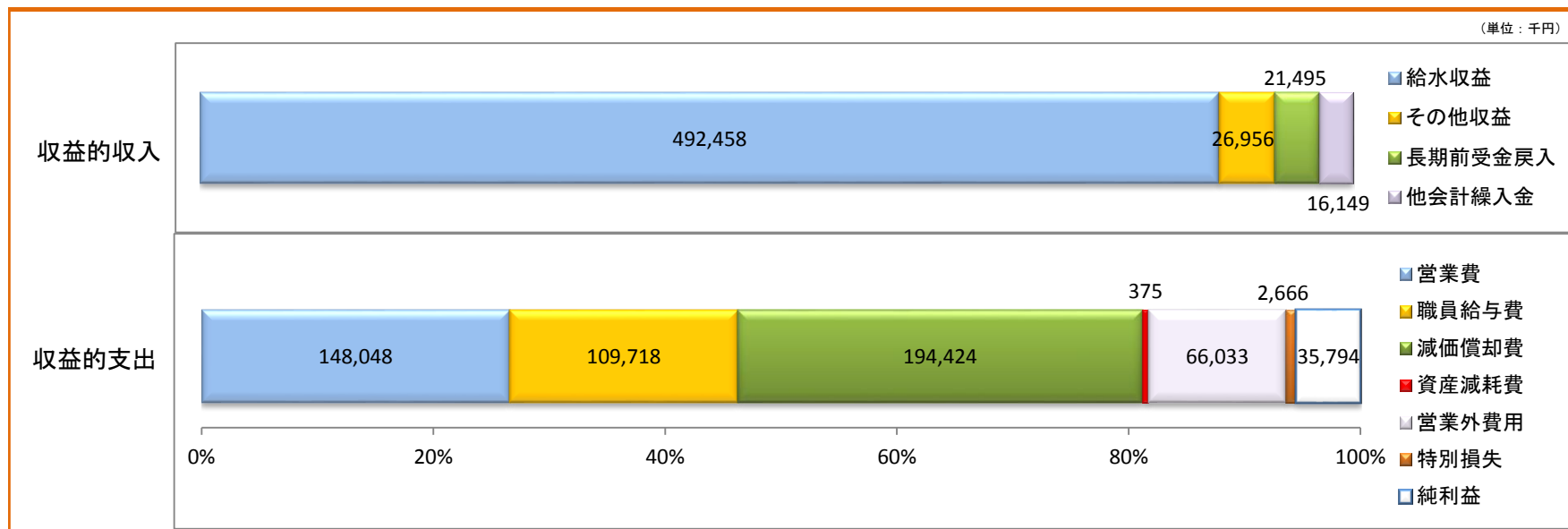
☆ 収益的収入 ☆

(単位：千円・%)

項 目	内 容	平成30年度			平成29年度	比較増減	増減率
		予算額(税抜)	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
給 水 収 益	水道料金	488,773	492,458	88.4	495,951	△ 3,493	△ 0.7
他 会 計 繰 入 金	一般会計からの補助金、負担金	16,738	16,149	2.9	19,786	△ 3,637	△ 18.4
長期前受金戻入	負債として計上された補助金等を収益化したもの	21,340	21,495	3.9	22,860	△ 1,365	△ 6.0
そ の 他 収 益	受託工事手数料、配水管補修負担金、利息など	26,681	26,956	4.8	32,341	△ 5,385	△ 16.7
特 別 利 益	引当金戻入益、固定資産評価益など	0	0	0.0	5,843	△ 5,843	皆減
合 計		553,532	557,058	100.0	576,781	△ 19,723	△ 3.4

☆ 収益的支出 ☆

項 目	内 容	平成30年度			平成29年度	比較増減	増減率
		予算額(税抜)	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
営 業 費	配水場や浄水場の維持管理費用、水道料金の賦課徴収など	152,427	148,048	28.4	162,501	△ 14,453	△ 8.9
職 員 給 与 費	職員の給料、手当など	110,348	109,718	21.1	102,965	6,753	6.6
減 価 償 却 費	建物や機械などの減価償却	194,427	194,424	37.3	183,329	11,095	6.1
資 産 減 耗 費	固定資産除却費	387	375	0.1	2,239	△ 1,864	△ 83.3
営 業 外 費 用	企業債(借金)の利息など	66,033	66,033	12.7	72,309	△ 6,276	△ 8.7
特 別 損 失	災害復旧のための復旧費用など	4,704	2,666	0.5	70	2,596	激増
合 計		528,326	521,264	100.0	523,413	△ 2,149	△ 0.4



資本的収支の状況

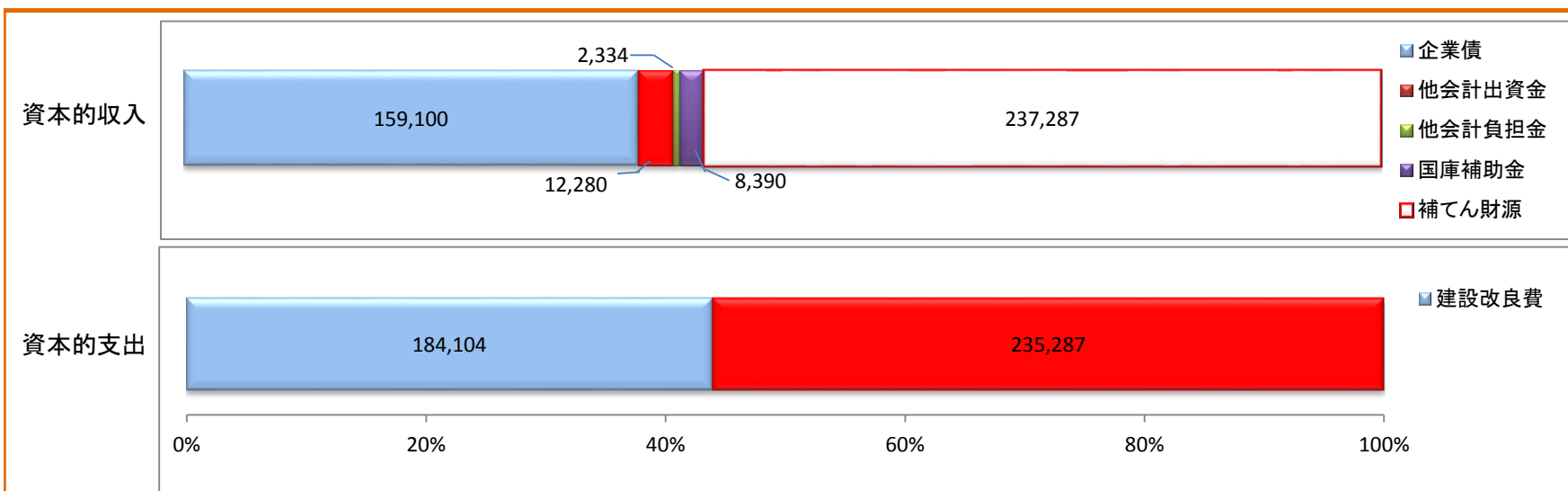
☆ 資本的収入 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	平成30年度			平成29年度	比較増減	増減率
		予算額	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
企業債	企業債(借金)	162,600	159,100	87.4	103,500	55,600	53.7
他会計出資金	一般会計からの出資金(繰入金)	12,375	12,280	6.7	16,145	△3,865	△23.9
他会計負担金	消火栓などの新設負担金	2,334	2,334	1.3	2,248	86	3.8
国庫補助金	国からの補助金	8,000	8,390	4.6	3,510	4,880	139.0
工事負担金	工事に係る他会計負担金	0	0	0.0	12,002	△12,002	皆減
合計		185,309	182,104	100.0	137,405	44,699	32.5

☆ 資本的支出 ☆

項目	内容	平成30年度			平成29年度	比較増減	増減率
		予算額	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
建設改良費	施設の整備費、資産の購入費など	188,269	184,104	43.9	156,081	28,023	18.0
企業債償還金	企業債(借金)の元金返済	235,287	235,287	56.1	223,478	11,809	5.3
合計		423,556	419,391	100.0	379,559	39,832	10.5



※補てん財源＝資本的収支不足額
この収支不足額については、損益勘定留保資金などの内部留保資金で補っています。

平成30年度 水道事業会計決算概要

貸借対照表とは、一定時点における会計の財政状況を示す一覧表のことで、「資産」「負債」「資本」を対照表示することによって、会計の財政状況を明らかにする財務諸表です。

資産合計と、負債資本合計が必ず一致し、表の左右バランスがとれるのでバランスシートとも呼ばれます。

(単位：千円)

☆ 資産の部 ☆

区 分	金 額
1 固定資産	
(1) 有形固定資産	
イ 土地	29,005
ロ 建物	119,274
ハ 構築物	4,202,899
ニ 機械及び装置	230,606
ホ 車両運搬具	2,929
ヘ 工具、器具及び備品	1,841
ト 建設仮勘定	206,947
有形固定資産合計	4,793,501
(2) 無形固定資産	
イ ダム使用权	505,436
ロ 電話加入権	287
ハ ソフトウェア	52,863
ニ 建設仮勘定	0
無形固定資産合計	558,586
固定資産合計	5,352,087
2 流動資産	
(1) 現金預金	357,945
(2) 未収金	18,796
(3) 貸倒引当金	△ 8,993
(4) 貯蔵品	1,124
(5) その他流動資産	9,884
流動資産合計	378,756

資産合計

5,730,843

☆ 負債の部 ☆

区 分	金 額
3 固定負債	
(1) 企業債	2,963,424
(2) 引当金	102,385
固定負債合計	3,065,809
4 流動負債	
(1) 企業債	242,740
(2) 未払金	45,463
(3) 賞与引当金	6,659
(4) 法定福利費引当金	1,290
(5) その他流動負債	31,962
流動負債合計	328,114
5 繰延収益	
(1) 長期前受金	548,727
繰延収益合計	548,727
負債合計	3,942,650

☆ 資本の部 ☆

区 分	金 額
6 資本金	
(1) 自己資本金	813,109
(2) 借入資本金	0
資本金合計	813,109
7 剰余金	
(1) 資本剰余金	103,261
(2) 利益剰余金	871,823
剰余金合計	975,084
資本合計	1,788,193

負債資本合計

5,730,843

平成30年度 水道事業会計決算概要

企業債とは、水道水を住民に安全に供給するための、配水管や施設の整備などの事業に充てる資金で、事業を行うにあたり借り入れる地方債（借金）のことです。

平成20年度と平成24年度に償還額が多くなっておりますが、これは借換えによるもので、借換えの効果で利子は減少しています。

また、残高は減少傾向にあります。今後も水道水の供給を安定して行っていくためには、水道施設改修を継続的に行っていく必要があり、その財源として企業債を借りていかなければならない状況です。

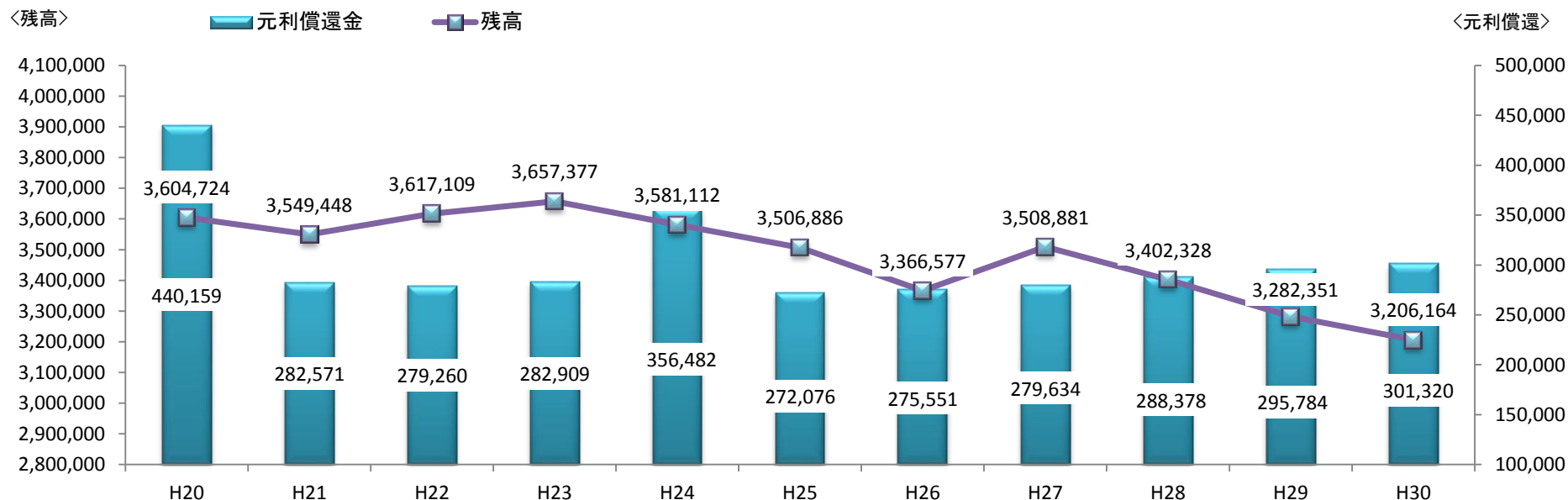
☆ 企業債償還金及び残高の推移 ☆

(単位：千円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
元 金	324,285	179,576	178,840	183,031	258,666	180,306	188,609	197,496	210,652	223,478	235,287
利 子	115,874	102,995	100,420	99,878	97,816	91,770	86,942	82,138	77,726	72,306	66,033
元 利 償 還 金	440,159	282,571	279,260	282,909	356,482	272,076	275,551	279,634	288,378	295,784	301,320
残 高	3,604,724	3,549,448	3,617,109	3,657,377	3,581,112	3,506,886	3,366,577	3,508,881	3,402,328	3,282,351	3,206,164

企業債償還金と残高の推移

(単位：千円)



令和元年度 留萌市水道事業予算執行状況（令和元年9月30日現在）

水道事業は、市の一般会計と違い水道使用者から使用量に応じていただく「水道料金」によって経営している「ひとつの会社」のような仕組みです。

また、水道事業会計は、水道使用者の皆さまからいただいた水道料金をもとに、増毛町を流れる新信砂川の水から水道水をつくり、各家庭などの蛇口までお届けする経費をまかなう「収益的収支」と、皆さまに安定した給水続けるために国などからの借入金や、補助金などを収入とし、浄水場や配水管などの水道施設の改良や拡張をするための経費「資本的収支」に分けられています。

令和元年度上半期の収益的収入の執行率は46.2%、収益的支出の執行率は24.3%になっております。
令和元年度下半期においても、水道事業職員一人一人がコスト削減の意識を持ちながら計画的に予算を執行していくとともに、安全でおいしい留萌の水道水を市民の皆さまにお届けしていきます。

☆収益的収入及び支出☆

（単位：千円、％）

収益的収入	予算額	執行額	執行率	収益的支出	予算額	執行額	執行率
給水収益	521,460	259,390	49.7	取水及び浄水費	37,931	9,400	24.8
その他営業収益	32,105	9,283	28.9	配水及び給水費	105,199	43,992	41.8
他会計補助金	844	0	0.0	業務費	19,759	7,214	36.5
他会計負担金	18,176	5,681	31.3	総係費	8,632	6,956	80.6
長期前受金戻入	21,271	0	0.0	職員給与費	102,591	37,605	36.7
その他収益	1,421	579	40.7	減価償却費	192,981	0	0.0
				資産減耗費	452	0	0.0
				その他営業費用	6,507	0	0.0
				支払利息	67,743	30,579	45.1
				消費税及び地方消費税	6,839	0	0.0
				雑支出	1,000	0	0.0
				特別損失	5,000	0	0.0
				予備費	4,000	0	0.0
合計	595,277	274,933	46.2	合計	558,634	135,746	24.3

☆資本的収入及び支出☆

（単位：千円、％）

資本的収入	予算額	執行額	執行率	資本的支出	予算額	執行額	執行率
企業債	222,900	0	0.0	施設整備費	252,174	36,816	14.6
他会計出資金	12,550	6,104	48.6	資産購入費	9,072	0	0.0
他会計負担金	2,450	0	0.0	企業債償還金	242,741	120,567	49.7
国庫補助金	10,320	0	0.0	予備費	3,000	0	0.0
合計	248,220	6,104	2.5	合計	506,987	157,383	31.0